

取組名称：横浜文化創造都市スクールを核とした都市デザイン／都市文化の担い手育成事業

構成大学：横浜国立大学、横浜市立大学、東京芸術大学、神奈川大学、関東学院大学、東海大学、京都精華大学

横浜地区の都市デザインと都市文化創成の分野において優れた教育体制を持ち、人材養成を行っている6大学と、首都圏においてマンガ文化を核とするポップカルチャー事業の展開を目指す京都精華大学が、横浜都心に「横浜文化創造都市スクール」を設立し、文化創成、都市デザインの各分野で、横浜市の文化芸術創造都市(クリエイティブシティ・ヨコハマ)事業の担い手となる人材を継続的に育成していく。

● 大学間連携の目的

「文化芸術創造都市」を推進する横浜市に、都市デザインと都市文化創成に関わるさまざまなアイデアを大学というリソースを活用して不断に提出し続けることで、豊かな都市環境と継続的な文化創造活動をとともに実現していく。

● 連携取組の内容

都市文化創成部門では、当スクールでの基礎科目、ワークショップによる成果を広く発表し、将来にわたって真に創造的な文化芸術活動のモデルになりうるような具体的な活動を展開していく。

都市デザイン部門においては、地域に密着した街づくりを計画し、問題の所在を明らかにし、その問題の解決法を提示し、地域住民や行政との共同作業を通して、来たるべき都市像を提示していく。

● 期待される効果

都心部に複数大学のサテライトを作り、若いクリエイターや学生たちが集まることで、**街の活性化の促進**が期待でき、都市文化創成・都市デザイン両部門の教育が相互に連携・融合することによって、高度な専門的人材の育成を達成する事ができる。

